優郷の学び舎
松丘
学校だより　Ｎｏ．７
令和６年１０月３１日
世田谷区立松丘小学校
校長　臼井　潤一
０３（３４２９）４２７８
世田谷区立松丘小学校で検索
携帯サイトはＱＲコードから
題字：寺子屋 COSMOS でご協力いただいている、書道家　川口青澄先生にお書きいただきました。

学 習 発 表 会 に 向 け て

・・・心を育てる学校行事・・・

校長　臼井　潤一

学校は、授業が中心で教育活動が遂行されることは言うまでもありませんが、行事が子どもたちの学校生活を豊かに、そして心の成長を確かなものにしています。

先々週の５年生の川場移動教室では、多くの学校を見ている補助員さんから「素直なお子さんですね」「話を聞く姿勢がとても立派です！」「あいさつもよくしてくれて嬉しかったです」と、褒めていただき嬉しく思いました。５年生の自覚ある行動、友達や仲間を思いやる気持ち、感謝の心が雰囲気として伝わっていたのだと思います。５年生の姿は一つの象徴ですが、他の学年も校外での行事で、高い評価をいただいています。

さて、２年に一度の大きな行事、学習発表会に向けては、分担決め、役決めからはじまり、グループ練習、そして通し練習を重ね、衣装を着けるとますます子どもたちのやる気が高まっていきます。子どもたちにとっては、大舞台での発表や演技は、大きなプレッシャーとの戦いでもあります。しかし、その緊張感の中で自分を最大限に表現することはこれ以上ない素晴らしい体験です。

学年という集団で、発表や役を演じたり、係で演技を支えたりすることで、相手を認めたり、新しい友達のよさを発見したりして、望ましい人間関係を形成することができるのです。その人間関係の形成は、集団への所属感へと高まっていきます。日々の舞台練習で、子どもたちは学年集団の高まりを感じています。

また、役になりきり他者を演じるということで、言葉の使い方を学習したり、他者を演じるために、人の言動を注意深く観察したりして、総合的な表現力をも身に付けていきます。それを、照明を浴びた大舞台で表現することで、たくましい精神力が醸成されていきます。日本の子どもたちは、コミュニケーションと表現力が諸外国の子どもたちに比べて課題であると言われています。多くの方々の前で自己表現することで、新しい自分が見いだされていくのではないかと思います。

夏休みから台本を練り、厳しく、温かく指導をしている教師の高い意識や情熱、保護者の皆様の熱い思いが、しっかりと子どもたちに伝わり、最も大切な「達成感」を多くの子どもが得られると感じております。

最後になりますが、２学期最大の行事である学習発表会当日の感動は、一生懸命に演ずる子どもたちと真剣に観る保護者の皆さんの一体感によって創り出されます。ぜひ、多くのうなずきやご声援、拍手をお願いいたします。

未来につながる学習発表会

文化的行事委員長

秋も深まってまいりました。今年度は、文化的行事として学習発表会を行います。企画代表委員の子どもたちが、全校児童の思いをスローガンとしてまとめました。スローガンは、「学びよ、届け！みんなが、輝け！未来につながる学習発表会」です。一人ひとりが学んだことを自分の未来に生かしていけるよう、各学年発表の準備を進めております。学習発表会では、子どもたちがこれまで学習してきたことの中で、興味関心をもって調べたり考えたりしたことなどをもとに、発表内容を決めていきます。どのような表現方法で発表するかを考え、より自分たちの思いが、伝わるよう、練習を重ねます。当日は、一人ひとりの子どもたちの一段と成長した姿をご覧いただきたいと思っております。今年度は６年ぶりに、児童鑑賞日が復活いたしました。子どもたちは生で、他の学年の発表を見ることができます。それぞれの思いを肌で感じ、素直に反応し合い、会場が盛り上がることは間違いないでしょう。

今回の学習発表会も保護者の方には会場の都合上、お子さんの学年のみのご鑑賞となりますが、各ご家庭３名までご覧いただけます。座席は、マット席、パイプ椅子席、立見スペースに加え、２階ギャラリーも一部開放し、高低差をつけて、より発表が見やすくなる工夫をしております。自由席となっていますので、お好きな席でご鑑賞ください。詳細は、「学習発表会の開催について」や後日配布されるプログラムをご覧ください。

学習発表会　保護者鑑賞日　11 月 16 日（土）　本校体育館にて